

年	回数	月	日	曜日	時間	コース名	科目名	備考	対象者	講師 (敬称略)	所属等	弁理士会 継続研修				
2019年	1	4	25	木	午後半日	プレ講義&オリエンテーション	社内向け知財教育の勘所：14時～16時30分 オリエンテーション：16時30分～17時	無料	知財実務担当者。各職種に応じた知財教育方法を説明。知財ist研修受講予定者、および検討者へ説明会。	扇谷 高男	発明推進協会 研究所所長					
	2	5	10	金		技術保護法 (産業振興法) 4日間	特許法、実用新案法 意匠法総論・各論、判例、演習	レポート	知財実務担当者として、本格的に「特許」に従事されている方。	高林 龍	早稲田大学 法学部・大学院法学研究科 教授	○				
	3	5	15	水												
	4	5	29	水												
	5	6	7	金												
	6	6	3	月		商標法・不競法 (識別法) 3日間	商標法、不正競争防止法総論・各論、判例、演習	レポート	知財実務担当者として、本格的に「特許」だけでなく、「商標」に従事し、「不競法」も扱う方。	今村 哲也	明治大学 情報コミュニケーション学部 准教授	○				
	7	6	13	木												
	8	6	19	水												
	9	6	17	月		著作権法 2日間	著作権法総論・各論、判例、演習	レポート	知財実務担当者として、本格的に「特許」「商標」に従事し、「著作権」も扱う方。	張 睿暎	獨協大学 法学部 法律学科 准教授	○				
	10	6	24	月												
	11	5	16	木		法律 5日間 (16日間・プレ講義含む)	知的財産権と民法 (2日間) (法学概論含む)	レポート	知財実務担当者全般。	深井 俊至	ユアサハラ法律特許事務所 弁護士	○				
	12	5	23	木												
	13	5	24	金												
	14	5	28	火		知的財産権と民事訴訟法 (3日間) (民事執行法、民事保全法、ADR含む)		レポート	知財実務担当者全般。	工藤 敏隆	慶應義塾大学 法学部 法律学科 准教授	○				
	15	6	14	金												
	16	6	28	金		独禁法	知的財産権と独占禁止法～知的財産権と独占禁止法の関係について～	レポート	知財実務担当者全般。	泉 克幸	関西大学 総合情報学部 教授	○				
	17	7	30	火	半日	調整中	国の施策&見学2回	知的財産基本法と日本の知財戦略～実務に役立つ最新情報満載、企業の知財戦略をどう展開していくべきか～	午後のみ	知財実務担当者として、国の施策について把握されたい方。	扇谷 高男	発明推進協会 研究所所長	○			
					知的財産高等裁判所見学、および裁判傍聴									無料	法律課程おまとめ受講者、ないし全課程おまとめ受講者	知財高裁見学。1時間半程度。
					特許庁見学、大審判廷、出願情報の閲覧									無料	法律課程おまとめ受講者、ないし全課程おまとめ受講者	特許庁見学。1時間半程度。
18	7	3	水		実務 (8日間)	出願権利化 4日間	特許審査基準 (新規性・進歩性)～事例を交え、審査基準を詳細に解説～	レポート	知財実務担当者として、「出願」から「権利化」までの流れを把握し、実践的に「特許」に従事されている方。	塚中 哲雄	杉村萬国特許法律事務所 最高技術責任者 弁理士	○				
19	7	10	水	特許審査審判中間手続き (意見書・補正)～拒絶理由への対応、事例を挙げて考え方を学ぶ～									レポート	木村 伸也	葛和国际特許事務所 副所長弁理士	
20	7	17	水	特許明細書作成実務～広くて強い特許を取るための明細書を書く～									演習	橋 和之	一燈国際特許事務所 所長弁理士	
21	7	24	水													
22	9	11	水		特許活用 4日間	契約書作成の実務 (2日間)～グループ演習を重視した戦略的知財契約の実際～	演習	知財実務担当者として、権利取得後の「特許」活用、契約関係についても実践的に従事されている方。	石田 正泰	青山学院大学法学部特別招聘教授	○					
23	9	18	水									レポート				
24	10	9	水	英文契約の基礎～予備的合意書、秘密保持契約書、ライセンス契約を理解してグローバル化社会で、知的財産権を適切に保護・活用するには～								演習	向山 純子	日本アバシア株式会社 取締役 法務部部長 弁理士 米国ニューヨーク州 弁護士		
25	10	2	水	企業に貢献する知的財産の活用～技術の本質を追求する能力～								演習	青山 高美	株式会社メルコホールディングス顧問 株式会社ワイゼル顧問		
26	10	30	水		訴訟 (7日間)	侵害訴訟 7日間	知的財産権と行政訴訟法～複雑な行政訴訟を理解し、審決取消訴訟の考え方を学ぶ～	知財実務担当者として、手続、活用のみならず、訴訟関係についても従事されている方。	安念 潤司	中央大学法科大学院 教授	○					
27	11	19	火	意匠権侵害訴訟～意匠について基本事項の確認から、訴訟に至るまで全般を学ぶ～								演習	水野 みな子	青和特許法律事務所 パートナー弁理士		
28	11	20	水	特許権侵害訴訟の理論と実務 (審決取消訴訟との関係を含む)～事例を挙げて訴訟の進行を解説する～									清水 節	柳田国際法律事務所 弁護士 (元知的財産高等裁判所所長)		
29	11	27	水	商標、ブランド紛争処理法～商標、不競法のほかパブリシティ権をめぐる紛争を含めて～									三村 量一	長島・大野・常松法律事務所 弁護士		
30	12	11	水	損害賠償請求～特許権侵害による損害賠償請求の基本的考え方を学ぶ～									古城 春実	桜坂法律事務所 弁護士		
31	12	4	水	事例研究 2日間～特許権侵害訴訟 (米国による特許権侵害訴訟との比較を含む)～								演習	村田 真一	兼子・岩松法律事務所 弁護士		
32	12	17	火													
33	9	10	火		海外 (4日間)	海外 4日間	知的財産権と国際条約概論～パリ条約とTRIPS協定を中心として、実務に直結する内容を解説～	知財実務担当者として、国内だけでなく、海外への「出願」「管理」「訴訟」関係に従事されている方。	鶴谷 裕二	原宿総合特許事務所 所長弁理士	○					
34	9	19	木	PCTと欧州特許制度の活用～PCTと欧州特許制度を有効活用するための知識・手段～								レポート	浅見 節子	東京理科大学教授 弁理士		
35	9	26	木	中国特許出願の実務と管理～中国現地代理人として実務上のノウハウも伝授～								レポート	雙田 飛鳥	北京銀龍知識産権代理有限公司 弁理士		
36	10	4	木	米国特許出願の実務と管理～複雑な米国特許システムについて、一日で体系的に解説～								演習	服部 博信	中村合同特許法律事務所 弁理士		
37	9	5	木		創造 2日間	創造 2日間	知財への取組みにおける「創造」の役割と活用～開発者を支える「知財担当者の創造力」と、気づきを知財に変える「開発者の創造力」の事例と演習 [1日目]「創造の基本的な考え方 体験、活用」 [2日目]「知財担当者のための特許になる発明のつくり方」	技術者、研究者、開発者として、一通りの知財知識を必要とされている方。	籠原 裕明	(一社) 全国知財創造教育協会 代表理事	○					
38	9	6	金									演習	川北 喜十郎	川北国際特許事務所 代表弁理士		
39	10	17	木		調査 4日間	情報検索実務 (2日間)～①特許検索の基本的な考え方、②特許検索のポイントと演習～	PC実習	知財実務担当者として、特許調査関係も従事されている方、および、一通りの調査実務の知識を必要とされている方。	酒井 美里	スマートワークス株式会社 代表取締役	○					
40	10	18	金									PC実習				
41	10	24	木	情報分析手法 (2日間)～①分析のデザインと考え方、②特許マップ作成演習と戦略分析～								PC実習	野崎 篤志	株式会社イーパテント 代表取締役社長		
42	10	25	金									PC実習				
43	2	26	水		経営 4日間	経営戦略 4日間	ブランドマネジメントと知的財産戦略～事業のためのブランド関連知財法とアンブッシュ・マーケティング規制～	知財実務担当者として、経営戦略についても従事されている方、ないし、自社の知財戦略とは何かを模索されている方。	足立 勝	米国ニューヨーク州弁護士 (所属企業：アストラゼネカ株式会社)	○					
44	3	4	水	特許管理と知的財産戦略～企業の知財戦略をどう展開していくべきか～								演習	別所 直哉	ヤフー株式会社 シニアアドバイザー／紀尾井町戦略研究所 理事長		
45	3	11	水	企業経営と知的財産戦略～事業において勝者となるための知財戦略とは～								演習	上柳 雅誉	上柳特許事務所 所長／上柳 I P マネジメント代表 弁理士 (元セイコーエプソン(株) 常務執行役員 知的財産本部長)		
46				交渉学と知的財産戦略 (仮題)								演習	調整中			
47	2	13	木									上級 2日間	知財istマスター2日間	標準化と経営戦略～知財専門家が知るべき標準化の活用方法～	上級者、知財ist研修修了者などを対象として新規開講。	江藤 学
48				調整中	デザイン経営と知的財産 (仮題)～企業経営におけるデザインのマネジメントとマーケティング～	山田 繁和	大阪工業大学 大学院 知的財産研究科 教授									

※○印の科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として、1日あたり0.5単位 (2日間の科目は、11単位) が認められる予定です。

☆本カリキュラム一覧表は、2019年1月現在のものです。日程、および講師等は変更する可能性もございます。詳しくはWEBページにてご確認ください。